



CATCH the WATER CATCH the DREAM

水泳競技者
田丸 一花さん(牛淵)
Ichika Tamaru

「CATCH the WATER CATCH the DREAM」：(公財) 日本水泳連盟HPより引用

キラリ東温この人なう No.80

輝く人にインタビュー

200m バタフライは過酷な競技だ。上体を水面に出して飛ぶ様に泳ぐ泳法はトップスイマーでもタフな種目である。田丸一花さん(13・フィツタ重信)は、5月16日に行われたジュニア選抜水泳競技大会同種目で2分18秒73のタイムを記録。「飛び込んだ瞬間緊張で体が固くなった。無理かもと諦めがよぎった」と振り返る田丸さんだが、終始自分の泳ぎを見せ、自己ベストタイムで8月のジュニアオリンピック(JOC) 出場を果たした。

「会場が拍手に包まれ、応援してくれた皆さんが喜んでいる姿を見ると自然と涙が溢れました」。直近の大会記録は2分20秒。分厚い1秒の壁を突破した。得意のキック回数が多い短水路は、自身が出場できる最後のレース。「最初の25mを基準にして、ストロークや息継ぎの回数を泳ぎながら調整しました」。冷静な分析と負けず嫌いな性格でチャンスをものにした。「JOCでは長水路で短水路と同タイムを出したい。将来は国体、そして日本選手権に出場したいです」と、さらなる成長を誓う。

編集後記

ジメツとした7月が終わり、夏本番！8月は山や川で元気いっぱい遊びましょう。訪れた人に楽しんでもらうため、実は地元の皆さんが草刈りや掃除を行っています。遊んだ後は掃除と感謝の気持ち忘れたくないですね。(小出)

滑川の取材に桑原さん親子と行ってきました。滑川の自然を思いっきり満喫した子どもたちの目は、キラキラと眩しかったです。私も子どもたちを見習って、色々なことに楽しんで取り組んでいきたいと思いました。(和田)

目次 Contents

- 02_巻頭取材 北吉井ボンバーズ/04_特集 心に使命の火を灯せ/08_スイッチとうおん/12_子育てガイド/14_ふれあい広場/18_情報BOX/19_新型コロナウイルスワクチン接種情報/24_山瀬理恵子のアス飯/26_暮らしのカレンダー/28_キラリ東温この人なう